

みさと 福祉だより

第21号

平成22年
6月15日

編集発行

社会福祉法人 美郷町社会福祉協議会
☎0187-85-2294 0187-85-2291
印刷・株式会社アイ・クリエイト



みさと福祉センター



みさと福祉センター開所

平成22年4月1日、千畑福祉センターは「みさと福祉センター」に名称を改め、それまでの福祉事業の拠点であった旧仙南福祉センターと旧六郷福祉センターの事務所がひとつになり、新たに福祉の拠点となりました。

この開所式は「福祉でまちづくり」の理念が事務所統合後も変わることなく、これまで以上に福祉サービスを充実させていくという誓いの意味で行ったものです。

事務所を統合して2カ月・・・

4月から仙南と六郷の社協事務所を廃止し、みさと福祉センター（旧千畑福祉センター）1つに社協の機能を集め、各事業の運営を開始してから約2カ月が経ちました。

現在は特に大きな問題は表面化していませんが、住民の中には「社協が遠くなった」と不安を抱えている方もいることと思います。

社協はこれからも住民の皆さんの不便や不安の解消に努め、住民の視点に立った社協として福祉事業を展開していきます。

理事会・評議員会を開催しました

5月25日の第1回目の理事会では、平成21年度一般会計・特別会計における「事業報告」や「財産目録」、「貸借対照表」、「収支計算書」が認定されました。

引き続き開催された共同募金会の理事会では、平成21年度事業報告と決算、平成22年度の事業計画・収支予算を議決しました。

また、5月28日の評議員会では、理事会で認定・同意された事項について議決しました。



不要品販売の売り上げ 69,550 円

4月9日、旧仙南福祉センターにおいて不要品を販売しました。

事務所の一本化にともない、それまで各センターで使っていたロッカーや机、椅子などの不要になった備品を欲しい方には格安で提供しようというものでした。

会場は予想を上回るたくさんの来場者でにぎわい、ほとんど売れ残ることなく、売り上げ額は69,550円となりました。

ありがとうございました。



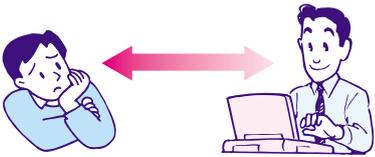
「共同募金配分金」の内容



＊昨年10月に町民の皆様からいただいた善意は、今年度はこのような事業に役立てられます。

総合相談事業
322,000円

生活上の心配ごとや困りごと等、法律上の問題は顧問弁護士を紹介(初回のみ30分無料)、心の相談



単身老人日帰り旅行
337,000円

町内の一人暮らし老人の方の交流会



単身老人世帯防火点検
20,000円

一人暮らし老人宅の防火点検



出張理容補助券の交付
311,000円

寝たきりの方への出張理容代の補助



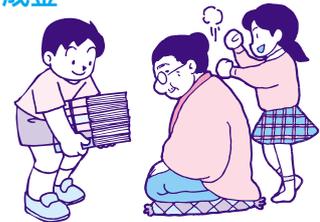
介護機器貸出事業
40,000円

廃棄・処分代(新規の貸し出しは中止しています)



福祉教育推進事業
734,000円

町内学校への福祉活動助成金



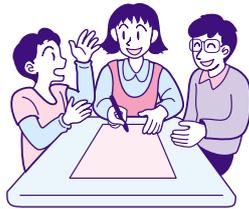
地域福祉座談会
351,000円

福祉に関する情報交換・説明



社会福祉大会
665,000円

福祉意識の高揚を図る



福祉だよりの発行
678,000円

広報活動誌



空き店舗活用事業
1,514,000円

体験・交流・イベント事業による閉じこもり防止や子育て支援



団体への助成
410,000円

各福祉団体へ助成



傾聴ボランティア育成事業
115,000円

講習会、研修会など



初心者
対象

まめだ屋でパソコン教室を 開催しています



- ◎機械モノはどれも苦手で...
- ◎専門用語がさっぱり分からない...
- ◎文字の入力が難しそう...
- ◎パソコンなんて触ったことすらない...



そんな方も大歓迎!!

全員が初心者ですので、安心して講習できます

「パソコン教室」参加申し込みについて

- 開催日** 毎週水曜日(祝日は休み)
- 時間** 午後1時30分～4時まで
- 参加料** 200円(飲み物代)
- 対象者** 初心者、基礎を勉強したい方
- 募集人数** 10名位
- 講師** 吉川良治さん(佐野)
- その他** ノートパソコンがある方のご持参ください。ない方は申し込み時にその旨をお伝えくださればこちらで用意します。
- 申込先** 美郷町社会福祉協議会(85-2294)

地図

- 小西合名会社
- 湯川呉服店
- 北都銀行
駐車場
- 湧太郎

まめだ屋 駐車場



講師の吉川さんは
優しく丁寧に教えて
くれます。

数年前にパソコンで文書を作ったことはあるがすっかり忘れてしまったのでもう一度基礎から覚えたいという方や、この教室で初めてパソコンに触るとい方もいらっしゃいました。「やってみると意外と面白い!」との声もありました。

パソコン教室の様子



ただ今、
猛勉強中!?

この機会に挑戦してみたいはかがですか?



日常生活のちょっとした困りごと おたすけマンがお手伝いします



トータルケアみのり委員会おたすけマン作業班では、昨年の11月からおたすけマン事業を実施しています。

この事業は、日常生活のちょっとした困りごとを解決するために、電話一本でおたすけマンが参上しお手伝いするもので、高齢者、子育て中の方、病気やケガで手助けが必要な方などが利用できます。

今までに、灯油の購入やちょっとした片付け、精米、時計の電池交換などの依頼があったほか、買い物や薬もらい、ゴミ出し、届け物、公共機関への書類の提出などにも対応しています。

おたすけマンを利用する場合は、お互いに気を遣わないようにするために**30分程度で300円**の利用料をいただいています。いただいた利用料はガソリン代などの実費に充当させていただきます。

受付は、平日の9時から正午までまめだ屋で行っていますので、お気軽にお電話ください。



おたすけマンへの 依頼やお問い合わせは・・・

平日の午前9時から正午 おたすけマン受付（まめだ屋内）
電話84-1758

受付時間外のお問い合わせなどは・・・
トータルケアみのり委員会事務局（みさと福祉センター）
電話85-2294

みさと福祉だよりへ広告を掲載してみませんか。

広告掲載の概要については次のとおりとなります。詳細については下記担当までお問い合わせください。

発行回数 年6回（偶数月） 発行部数 毎号6,800部

配布先：美郷町内へ全戸配布、町内の小中高校、福祉施設など

掲載料金：1コマあたり縦50ミリ×横85ミリの大きさを7,000円

担当：美郷町社会福祉協議会 広報担当 TEL 0187 (85) 2294

福祉車両 2台配分 される

赤い羽根共同募金の車両整備事業として配分を受けました。普段の地域福祉活動に限らず、いつ起こるか分からない災害時にも備えて装備を施している車両です。

町民の皆さんからいただいた募金はこのような車両整備事業にも役立てられています。



介護事業所のヘルパー用車両として日本財団より配分を受けました。地域に密着した訪問活動・介護サービスを充実させることを目的としています。

誰もが安心して暮らせるまちづくりに向けて活躍が期待されます。



介護者交流会を開催します

社会福祉協議会では今年度も介護者（自宅で要介護4～5の方を介護している家族）の方々を対象に、年3回の予定で介護者交流会を開催します。参加費は無料です。

休日もなく、常に介護に追われている気がする・・・そんな毎日の介護疲れを癒し、心身ともにリフレッシュしていただくための交流会です。介護者でなければわからない悩みについても、同じ境遇の方と話をすることによって少しでも不安を軽減させることも目的としています。

1回目は7月4日（日）を予定しています。その他の日程等についてはその都度お知らせしますので、家族や親族の皆様には介護者ができるだけ参加できるように配慮してくださるようお願いいたします。



社協会員会費納入のお願い

社会福祉協議会は住民の立場で地域福祉を進める団体として、毎年町内全戸に会員加入をお願いしています。

7月より、各地域の福祉委員を通じて会費納入のお願いにうかがいます。

一般会費：1,000円
特別会費（1口～）：1,000円～

集められた会費は社協の運営や各種福祉事業の貴重な財源となりますので、ご理解ご協力をよろしくお願い致します。





六郷高校福祉科通信

この春、福祉科五期生二十六名が卒業しました。おかげさまで二十三名が福祉関係に進学・就職することができました。さまざまな面で、地域の方々からご協力とご支援のおかげと心から感謝しております。地域のみなさまとのふれ合いを大切にして、私たちも地域の期待に応えることが出来るよう、努力していきたいと思えます。

どうぞよろしく願います。

福祉科五期生 介護福祉士国家試験結果

二十一名合格

六郷高校合格率 91・7%

全国総受験者合格率 50・2%

全国福祉系高等学校合格率 54・9%

〔福祉科第七期生宣誓式〕

五月二十五日(火) 福祉科第七期生三十二名の宣誓式が本校体育館で行われました。四十名以上の保護者の参加があり、福祉科への関心の高さが感じられました。

クラス委員長の高橋昌也さんが誓いのことばを、そして、副委員長の高橋彩佳さんが「いつもあたたかく、相手の気持ちを受けとめる介護福祉士を目指したい」とお礼と決意のことばを述べました。

七期生となる私たちは、介護福祉士の定義規定の見直しのため学習時間と専門科目の内容がより難しくなります。

全員が国家試験受験資格を得られ



るよう、協力し、お互いを高めあいながら頑張ってください。式のあと、社会福祉法人水交会理事長の高井慶蔵さんから「一緒に生きよう」と題して、講演いただきました。特別支援教育に長年携わってきた経験を取り入れながら、「障害を持つ人との接し方」「福祉の道を選択しようとする皆さんの心構えについて」お話ししてくださいました。

また、壇上から降りて私たちの近くで黒板を使いながら、これから福祉科を選択しようとしている一年生にも「福祉の心」を分かりやすく伝えてくださいました。「優しさという力」を合言葉に、信頼される介護福祉士を目指し常に前向きに学んでいきたいと思えます。



〔福祉科ガイダンス―先輩による実習―〕

福祉科を希望する一年生へ向けて、三年生がガイダンスを行いました。一年生全員が福祉科三年生の実習の様子を見学しました。「シートのたたみ方」「ベッドメイキング」「ベッド上から車いす移乗」「車いすの扱い方」等を体育館を施設



の居室に見立てて行いました。先輩方のできばきとした動きや利用者に対する優しい言葉のかけ方に驚いていました。

この見学を通してさらに福祉に対する関心が高まった人、新たに興味を持った人がいたようです。是非頑張ってくださいと思います。

〔福祉科年間行事予定〕

- 4月 福祉科三年生施設実習
- 5月 福祉科七期生(二年生) 宣誓式
- 6月 第一回施設実習連絡会議
- 7月 福祉科二年生集中実習
- 8月 各施設夏祭り参加
- 9月 清水祭り
- 9月 大曲養護学校とのスポーツ交流会
- 10月 福祉科三年生サンワーク実習開始
- 福祉科二年生分散実習開始 (毎木曜日)
- 10月 産業フェア(美郷町・大仙市)
- 1月 介護福祉士国家試験(一次試験)
- 2月 第二回施設実習連絡会議
- 3月 卒業式

◆ 介護福祉士国家試験(二次試験)
◆ 介護福祉士国家試験発表

※10月に行われる「笹竹祭」では、福祉科によるステージ発表や福祉科展示を予定しております。

◆5月26日(水) 学校園に花を植えました。

今年在美郷町社会福祉協議会から、「マリーゴールド」の花苗を百五十株いただきました。

次回は、きれいに咲いた花壇の様子をお届けできると思います。



知って得する!?

福祉の豆知識

その1 シンボルマーク



社協の封筒やこの広報の裏表紙についているこのマーク(右図)・・・「社協のマークだべが?」「何の意味だべ?」なんて思った方はいるでしょうか。これは、全国共通の社会福祉協議会のシンボルマークです。社協の『社』という字を図案化したもので「手を取り合って明るくあわせな社会を建設する姿」を表現しています。昭和47年に全国社会福祉協議会で制定されました。

福祉というと高齢者や介護の分野を思い浮かべる方も多いかもしれませんが、それだけが福祉ではありません。『福祉』という言葉には「しあわせ」や「ゆたかさ」という意味があり、それは「ふだんのくらしのしあわせ」のことを指します。老若男女を問わず、誰もが平等に「しあわせ」な生活を送り「ゆたかさ」を実感できるようにするために社会福祉協議会では様々な事業を行っているのです。

(美郷町社協では全部で62の事業を行っています。)

編集後記



約8年ぶりに広報担当になりました。かなりドタバタしながらの編集でしたが、うまくまとまったかどうかは、さて、社会福祉協議会という「名前」だけが知っているが、どんなことをやっているのか知らない」という方は意外と多いのではないのでしょうか。豆知識の部分でも書きましたが、介護の分野に限らず、社協ではたくさんの方の事業を行っています。どんな人々のためにどんな事業を行っているのか、それを広く知ってもらうためにこの広報が少しでも役に立てば幸いです。次回の発行は8月中旬を予定しています。(H・D)

退職職員 (3月31日付け)
戸沢ます子
※長い間ご苦勞様でした

訂正文
4月に全戸配布しました「平成22年度ふれあい相談日程表」の相談員の氏名に誤りがありました。
○正 藤田常美
×誤 藤井常美
訂正して深くお詫び申し上げます。

- 一般寄付**
金沢小学校児童会様
うたとおどりのフェスティバル
実行委員会様
コスモスの会様
上畑屋 橋エイ子様
※このほか、匿名でのご寄付も
いただいております。
- 香典返し**
谷地川 藤田 明治様
今泉 佐藤 良一様
佐野 佐々木良一様
善元寺 藤井 俊雄様
今泉 佐藤 和子様
赤城 小川恵理子様
千屋北部 高橋 信一様
三井寺 新田 一馬様
山本 小林 勝男様

- 物品寄付**
上畑屋 本間キミエ様
一丈木 坪井 啓治様
土崎北部 櫻尾 一貴様
土崎南部 鈴木 建夫様
千屋中部 高橋 重寿様
駅前 伊藤 幸子様
大久保 佐々木長十郎様
石町 中田 タカ様
南町 高橋 孝広様
後三年 高橋 千枝様
- ※皆さんのご厚意ありがとうございます
- 以上の方々より当協議会に善意の金品をご寄付いただきました。
ご厚意に対し心からお礼申し上げます。
ご寄付いただいた場合、必要な方へはがき(忌明け・快気祝い等)を無料



(平成22年3月25日～6月9日受付分)

みさと福祉センター

〒019-1541 秋田県仙北郡美郷町土崎字上野乙6番地1



社会福祉法人

美郷町社会福祉協議会 2291

TEL0187 (85) 2294 (代)

FAX0187 (85)

senfuku@obako.or.jp

※「この広報は赤い羽根共同募金の配分金が使われています。」